

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使うてほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	<p>●研究の名称 「成人脊柱変形手術における Proximal Junctional Kyphosis のリスクファクターとその予防策に関する研究 -アルプス浜名湖脊椎グループ多施設研究-」</p> <p>●研究の対象 2010年4月から浜松医科大学、山梨大学、信州大学整形外科で成人脊柱変形手術を受けた方、または今後受ける予定の方</p> <p>●研究の目的 成人脊柱変形の手術は近年増加傾向にありますが、その手術の合併症として最も数多く報告されているものに、Proximal Junctional Kyphosis（以下PJK）というものがあります。これは脊椎の頭側固定端（Upper instrumented vertebra: UIV）に強いストレスがかかり、後弯変形や骨折、時には神経麻痺が起こる合併症で、約30%程度の頻度で起こると言われています。</p> <p>●研究の期間 2018年2月から2023年2月まで</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 共同研究機関である山梨大学と信州大学との間のデータの提供は、記憶媒体（DVD）に保存し、郵送で行います。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。</p>
利用し、又は提供する試料・情報の項目	<p>●研究に使用する試料・情報： 術前の年齢、性別、身長、体重、骨密度 再手術の有無と再手術までの期間、再手術の理由 X線写真から得られたデータ アンケート結果 等</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>利用する者の範囲</p>	<p>●共同研究機関の名称及び研究責任者 共同研究機関：山梨大学整形外科 大場哲朗 信州大学整形外科 倉石修吾</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>●研究責任者 浜松医科大学 整形外科・長寿運動器疾患教育研究講座 特任助教 大江 慎</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：整形外科・長寿運動器疾患教育研究講座 担当者：大江 慎 TEL：053-435-2299 FAX：053-435-2296 E-mail：mecersior@gmail.com</p>